

鳥取県議会全員協議会資料

平成29年6月30日

航空自衛隊美保基地のC-2輸送機の安全確保について

平成29年6月30日

鳥 取 県



航空自衛隊美保基地のC-2輸送機の安全確保について

平成29年6月30日
地域振興部

1 これまでの経過

- (1)平成23年11月2日、中国四国防衛局からの機種変更の協議申入れに対し、安全運航への特段の配慮の条件（安全運航に万全を期すこと、民間航空機の運航に影響を生じさせないこと等）を付して、知事が了承した。
- (2)平成23年11月18日、中国四国防衛局長から安全運航に万全を期すと知事に回答があった。
- (3)平成29年3月28日、C-2輸送機が美保基地に配備され、試験運航がなされてきた。
- (4)平成29年6月9日、C-2輸送機による滑走路逸脱事故が発生し、知事から美保基地司令及び中国四国防衛局長に対し、地元への説明や謝罪が遅れたことをただすとともに、①今回の事故原因を調査し明らかにすること、②安全対策を徹底すること、③地元住民も含め、県、地元に対し、丁寧な説明を行うことを要求した。
- (5)平成29年6月20日、基地司令が知事からの申入れに対し、原因と再発防止策等を回答した。

〈回答要旨〉

- ・原因は人的要因に起因したもの（操作手順書の不備及び操作手順の誤りにより、ステアリングの制限及びブレーキの不作動が生じたもの）。
 - ・再発防止として、全てのC-2の機体を点検し、健全性を確認した。操作手順書の修正とともに、操縦者等に緊急事態発生時の対処も含めた操作手順等の教育の徹底を図っている。
 - ・さらに、万全の再発防止策をとる必要があると考えており、機体改修について中央と連携を取りながら図っていききたい。
 - ・地元自治体（境港市、米子市）と住民説明会の開催を調整し、住民の皆様丁寧に説明する。
- (6)平成29年6月20～29日、美保基地が関係住民、市及び議会へ説明した。（6/26米子市住民説明会、6/27境港市住民説明会、6/20境港市長・米子市長、6/27境港市議会全員説明会、6/29米子市議会全員協議会で説明され、安全対策の徹底を求める多くの意見が寄せられた。）

〈主な意見〉

- ・事故は住民の命に関わる。真摯に受け止め安全対策を徹底し、再発させない運用をすべき。
- ・人的ミスを防ぐ二重三重の手立てとしてソフトの改善などしてほしい。
- ・新しい機種の初めての訓練では困る。空中給油輸送機も配備が計画されるなか、今回の事故を大きな教訓と認識してほしい。
- ・基地と自治体で連携して緊急連絡体制を構築し、速やかに情報伝達をしてほしい。

〈基地司令発言〉皆様が安心して生活できるよう再発防止策を徹底し誠心誠意尽くしていききたい。

2 防衛省に対する要望事項と同省からの回答

地元住民、自治体及び議会の意見を踏まえ、6月29日、鳥取県・境港市・米子市が防衛大臣に対して安全対策の徹底等を要望し、万全の再発防止策の実施に加え、さらにシステム上の安全対策を講じる旨の回答を得た。（知事及び境港市長が防衛省を訪問）

〈防衛省回答〉

操作手順書の見直し、操縦者等への教育の徹底により安全確保は図られると考えるが、住民の不安を払拭し、更なる安全安心を高めるために、システム改修についてもなるべく早く実施する。

3 C-2輸送機の安全確保に向けた対応方針

万が一事故が発生した場合には大きな影響が及ぶ地元の不安を勘案し、美保基地所属のC-2輸送機の運用試験については、次の①～④を遵守することを条件に再開を了とする。

- ① 今後、このような事故が二度と発生することが断じてないよう、操作手順書等の改正や操縦者等への教育をはじめ安全対策を徹底し、万全の再発防止対策を実施すること。
- ② 今後配備する機体も含めて、システム上の安全対策を速やかに検討し、実施すること。
- ③ 今後、不具合等が発生した際には、速やかに地元自治体に連絡するとともに、地元誠意を持って説明し、対応するほか、その後の運用試験については、鳥取県、境港市、米子市の了解をあらためて受けること。
- ④ 住民の不安の払拭と信頼回復に向け、全力をあげて説明責任を果たすこと。

防衛大臣
稲田 朋美 様

航空自衛隊美保基地のC-2輸送機の
安全確保について

(平成29年6月29日)

鳥 取 県

鳥 取 県 境 港 市

鳥 取 県 米 子 市

航空自衛隊美保基地のC-2輸送機の安全確保について

航空自衛隊美保基地所属のC-2輸送機については、安全について万全を期すという約束の上にC-2への機種変更がなされたものであり、さる6月9日に発生した滑走路逸脱事案は、誠に遺憾であります。

先般、美保基地から地元住民及び市議会に説明いただいたところですが、安全対策の徹底について、多くの意見が寄せられたところです。

については、万が一事故が発生した場合には大きな影響が及ぶ地元の不安を勘案し、次のとおり強く要望します。

- 1 今後、このような事案や事故が二度と発生することがないように安全対策を徹底し、再発防止をすること。
- 2 システム上の安全対策を検討するとともに、今後配備する機体についても、同様の対策を講じること。
- 3 重大事案や事故が発生した際には、速やかに地元自治体に連絡するとともに、地元で誠意を持って説明し、対応すること。
- 4 住民の不安の払拭と信頼回復に努めること。

平成29年6月29日

鳥取県知事 平井 伸治

境港市市長 中村 勝治

米子市長 伊木 隆司

